

・・・全校児童に講演をしていただき、5～6年生が実技指導を受けました・・・



10月11日(火)新田小学校に、アテネオリンピック陸上競技日本代表の室伏由佳氏が来訪され、全校児童に講演をしていただき、5、6年生が実技指導を受けました。



講演では、ご自身の夢をかなえるためにしてきたことを語りながら、子どもたちに夢を持つことの大切さをお話されていました。特に、夢を実現させるためには、自分の考えも大事だが他人の話をしっかりと聞き、失敗してもチャレンジし続けること、目標を立てるときには「少し頑張ると、『できそう!』と思うことを毎日少しずつくりかえす。」ことが大事だと仰っていました。

そして、4つのこと

- ・自分周りで起こっている大変だと思うことマイナスと感ずる意味をよく見つける。
- ・自分で気づけないことは思いきって人に聞くことが大切!(みんなで協力する大切さ)
- ・苦しいことや大変と思うことは自分で気づけない良いところを伸ばすチャンス!
- ・思い通りにならない時にこそ、一つ一つ丁寧に、一生懸命やってみる。

と話をまとめ、最後に、子どもたちと一緒に「あきらめない・きめつけない・おもいこまない!」と声をあわせました。

5年生の実技指導





ハンマー投げの模擬演技

6年生の実技指導

